

議会のうごき

町村議会議員研修会

去る、1月21日、鹿児島市の市町村自治会館において町村議会議員研修会が開催されました。研修会は東京大学大学院農学生命科学研究科教授の、鈴木宣弘氏が「今後の、食糧事情と日本農業の進むべき道」、県保健福祉部介護保険課長の川口博志氏が「公的介護保険制度の現状と今後について」という演題で講演をされました。



県庁の研修



輝北ダムの研修

翌22日は、県議会庁舎会議室において、県農政部長菅野技術課担当より「大隅加工技術拠点施設（仮称）の整備について」食用農林水産物の生産から最終消費に至る流れ、野菜の消費・需要の動向、生産状況

県農政の重点施策について研修を受けました。その後、輝北ダムにおいて、曾於南部畑かん地区の概要、輝北ダム発電所の小水力発電について研修を受けました。

大隅地域市町議会 議員研修

去る、1月27日、鹿屋市市議会全員協議会室において、大隅地域市町議会議員全員協議会・委員会が開催され、本町からは4名が出席いたしました。

議題として、「鳥獣被害対策について」と「グリーン・ツーリズムについて」の2件について協議がなされました。

今回は各市町の現状や先進地視察の事例等の報告や、現在取っている対策など2件の議題に対して、鳥獣被害対策では各市町同じような対策が取られており、大隅半島に処理場の設置、グリーン・ツーリズムでは今始めたばかりの町もあり、受け入れ先の問題等、大隅半島は一つになって、広域的に連携して進めたら良いのではないかなどの意見が出ました。

なお、次回は4月以降に開催ということでした。

いきいき実年大学との 意見交換会

去る、1月28日、本町中央公民館におきまして、いきいき実年大学の皆さんとの意見交換会が開催されました。

議長による議会構成と活動状況報告、参加者より産業振興でTPPに係わる質問や、人口減少と町勢活性化問題、高齢者が元気の出る施策や定住化で本町は住み良い町であるPRをしてほしいことや、予算等の審議の仕方、合併の問題、有明高校跡地の運動施設に伴う本町のスポーツ振興、菱田・大崎第一中学校の跡地利用等、多くの質問が出されました。議員に対しては政策提言をしてほしいという要望もあり、身の引き締まる思いでした。



実年大学との意見交換会

大崎町教育振興懇談会

去る、2月14日、大崎町教育振興懇談会が開催されました。内容は、「児童・生徒の健全育成を図るために、学校・家庭・地域の連携はどうあればよいか」というテーマのもとに意見交換がなされました。

また、新生大崎中学校に対する協力のお願いが校長よりあり、大崎中サポーター「輝」が設立された事も報告されました。



教育振興懇談会